

【分野名：医学系】

大 学 名	関西医科大学
拠点のプログラム名称	難病の革新的治療法の開発研究 (骨髄内骨髄移植を用いた難病モデルでの検討)
中核となる専攻等名	医学研究科病理系専攻
拠点リーダー氏名	池原 進

新しい骨髄移植の技術、すなわち“骨髄内骨髄移植法”と“灌流法”は、本学が世界に先駆けて開発した骨髄移植方法である。この方法は、ヒト同種骨髄移植の問題点を解決する革新的技術であり、ヒトへの応用を視野に入れて、実験用カニクイザルを用いて安全性と有効性を確認している。この方法がヒトに応用されるようになれば、図に示したような種々の難病が治療可能となり、移植、再生の分野において、画期的な発見と考える。

このプロジェクトにより、若手研究者の支援体制を拡充し、移植・再生医療を軸とした国際的研究に中心的な役割を担う研究者の育成を図ることができる。

